

13. 介護老人保健施設

○湖北やすらぎの里

1. 概要

介護老人保健施設湖北やすらぎの里は、病院(長浜市立湖北病院)併設型の老人保健施設として、平成元年(1989年)4月に長浜市立湖北病院本館の5階に開設しました。開所当時は、入所定員30床、通所定員7人で事業を行っていましたが、平成22年4月から病院本館4階部分も介護老人保健施設に転換し、現在は、4階、5階を合わせて84床、通所定員7人で事業を行っています。

利用される方が、明るく家庭的な雰囲気、住み慣れた地域で社会との繋がりを持ちながら、自分らしく生きていただけるよう、利用者の安全に配慮しながら、生活機能の維持・在宅復帰を目指し総合的な援助を行っています。また関係機関や近隣の介護施設との連携を密にし、地域に広く開かれた施設を目指し、地域の方々から信頼、安心される事業運営に努めています。

今後も、併設の長浜市立湖北病院や訪問看護ステーションをはじめ、近隣の介護サービス事業所等との連携を密にし、在宅復帰支援及び在宅療養支援を更に強化し、地域包括ケアシステムの実現に取り組んでまいります。

年 月	沿 革
平成元年 4月	県内初の病院併設型老人保健施設(入所30床・通所7人)を湖北総合病院(長浜市立湖北病院)本館5階に増築し開所
平成12年 4月	介護保険法施行が施行され、介護老人保健施設となる。
平成22年 4月	病院本館4階部分を介護老人保健施設に転換、54床増床し、84床で運営
平成28年 9月	通所定員を7人から10人に変更

2. 利用定員数

入所 84床 (4階56床 5階28床)

(併設病院:長浜市立湖北病院 140床)

通所 10人

3. 利用者数(平成30年度実績)

(1) 延数

入所者延数 27,782人

短期入所者延数 2,127人

通所者延数 1,569人

(2) 1日当りの利用者数及び稼働率

入所(短期入所者含む) 81.9人 稼働率 97.5%

通所 6.5人 稼働率 65.3%